



倉敷市を住みやすい街に 造り上げていこう！

土木技術職 土木部 道路管理課

平成28年度入庁

岡野 真弥 (おかの まさや)

所属の業務内容と現在担当されている業務について、教えてください。

道路管理課では、道路と民地の境界確定、道路占用、道路や側溝の維持管理、道路照明や街路灯に関する業務を行っています。私の担当は道路の維持補修や用水路等への転落防止対策です。老朽化した舗装を補修したり、用水路沿いに安全施設を設置する工事を発注したりしています。工事完了後には、市民の方から感謝され、完成形が目に見えてわかるので達成感を感じることができます。

業務の中で、印象に残っていることは？

大雨による道路冠水や倒木等の補修です。最近では、短時間で非常に激しく降る雨が頻発し、道路や地下道の浸水、風の強い日には倒木があります。道路パトロールを行い、いち早く浸水や倒木を発見しています。事故が起きる前に通行止め看板を立てたり、チェーンソー等を用いて木を切ったりしました。市民の安全性を確保できたという達成感により、自分の仕事にやりがいを感じることができました。



倉敷市を志望した理由について教えてください。

私は、民間企業と公務員の両方を視野に入れて就職活動していました。その中で、民間企業のように利益を求めて事業を行うのではなく、市民の生活が少しでも便利になるように考え事業を進めていける公務員を選びました。倉敷市は美観地区や工業地帯があり、伝統ある美しい町並みを作る仕事に携わりたいと思い、倉敷市職員を志望しました。

倉敷市職員を目指す皆さんにメッセージをお願いします。

土木技術職は、上下水道や道路・橋梁、まちづくりに携わる仕事をしています。インフラ整備が多く、市民が安全安心に過ごしていただけるまちづくりを担っているのだと実感でき、やりがいがあります。倉敷市職員の一員となって、共に働ける日を楽しみにしています。